

【市長と語る懇談会 記録】

開催日 平成 26 年 11 月 2 日（日）
地区 城田小学校区
会 場 城田コミュニティセンター
参加者数 32 人



《質問・意見》

宮川左岸河川区域内の公園計画について教えてほしい。

《回答》【市長】

宮川左岸河川敷については、式年遷宮において観光バスの回転場所として利用させていただき、ありがとうございました。また、花火大会においても有効的に利用させていただき、ありがとうございました。

宮川左岸河川区域内の公園計画については、4年前に野球場としての計画を立てています。交通対策としての利用も終わりましたので、具体的に進めていきたいと考えています。

《質問・意見》

近年の交通問題として度会橋の渋滞がある。その渋滞を緩和するために、上流部、中須と対岸の論出地区の辺りに新規に橋梁建設する計画は無いのか。

《回答》【市長】

6、7年前に伊勢市、玉城町、度会町で同盟会を作って、場所は決定していませんが、度会橋上流部への橋梁建設を三重県に要望してきています。しかし、市としては新宮川橋の建設と堤防改修を現在優先的に進めていますので、しばらく待っていただきたい。

《質問・意見》

新聞で地方消滅の記事に伊勢市もあがっていたが、観光客も増えて喜んでいる最中であるので驚いた。人口減少を止める方策に取り組んでほしい。

《回答》【市長】

伊勢市は5年前から、少子高齢化に見合った福祉のまちづくりとして、一番大変な時期

にインフラ整備を考えて準備してきました。例えば伊勢総合病院の体制、小中学校の再編等で、ようやくある程度のしくみが出来たところです。

これから市役所の中で若い職員を集めて、人口を増やしていく検討会を開き、来年度に予算化して、進めていきたいと考えています。

また、若い世代の働き場所、企業誘致、結婚、その他に地域の特色を生かした施策、地域の子供たちへの温かい視線が必要だと考えます。今後も地域の皆さんと、少子化対策を考えていきます。

《質問・意見》

新宮川橋の計画等について教えてほしい。

《回答》【都市整備部用地課副参事】

新宮川橋の計画については、現在、水理解析等をしてしながら国土交通省と河川協議中であり、来年度も調査業務等と河川協議を継続する予定です。橋の位置については、現在の宮川橋より下流となり、南北幹線から接続し、JR 橋の約 150m 下流で宮川を横断して小俣町側で JR と平行する形での建設を計画しています。

《質問・意見》

再度、宮川左岸河川区域内の公園計画について、今後のスケジュールを教えてください。公園予定地に仮置きしている残土の処分について、期限とスケジュールを教えてください。

《回答》【市長】

後日、担当課から報告させていただきます。

<後日回答>【担当部局 都市整備部都市計画課・監理課】

現在、宮川左岸河川敷を都市計画公園として決定する手続きを進めているところです。都市計画公園とは、公園名称と予定区域をあらかじめ定めておくものです。まず都市計画公園の案の縦覧を行い、都市計画決定を目指します。その後、どのように整備していくかは都市計画決定後に検討していくことになります。

現在公園予定地に置いてある残土について、管理者である三重河川国道事務所宮川出張所に確認したところ、一部については、現在行っている宮川右岸堤防工事で使用する予定であるが、残りについてはその処分先が決まっていないとのことで、引き続き処分先を探していくとのことです。

《質問・意見》

安倍政権が権力で進める憲法改正、集団的自衛権容認の強引な進め方について、不安を感じる。ふるさと未来づくりも同じなのか。市長の考え方を教えてください。

《回答》【市長】

安倍政権と、このふるさと未来づくりは関連していません。また、憲法改正については市が正式な場で話す機会がありません。集団的自衛権容認については、少し急ぎすぎた感じもします。不安を感じている方がいるなら、今回の進め方については、あまり良くはなかったかもしれませんが、これ以上は言えません。

《質問・意見》

今日の市長説明で、子供を入れてのまちづくりの考え方は非常に良いと感じた。また、少子化の対策としては雇用の確保や、まちづくりが必要だと思う。防災対策を進める上で、上地町は安全な地区であるので、企業誘致にぜひ上地町を計画してほしい。

《回答》【市長】

今後の参考といたします。

《質問・意見》

少子化に関連し、最近は結婚をしない者が増えてきた。伊勢市も集団お見合い的な出会いの場を計画する取組は無いのか。

《回答》【市長】

伊勢市も男女共同参画の係で、男女の出会いや交流を目的としたクッキング等を実施しています。今後も進めていきたいと考えています。

《質問・意見》

古い住宅を取り壊し、みんなが集まれる施設を建設する計画はあるか。

《回答》【市長】

市では古くなった公民館や町民会館の建替え時に補助金を出しており、利用していただいています。

《質問・意見》

広報いせに、ふるさと未来づくりの欄を設けて各地区のまちづくりの活動状況等を紹介してはどうか。

《回答》【市長】

参考にいたします。また、インターネットの活用も重視したいと思います。

《質問・意見》

インターネットの活用に関連して、各まちづくり協議会事務所に、住民誰もが利用できるパソコンを提供していただき、講習会もあわせてお願いしたい。また、いせトピア等で開催されているパソコン教室について、高齢者等のレベルにあったパソコン教室の開催をお願いしたい。

《回答》【市長】

後日、担当課より回答します。

＜後日回答＞【担当部局 環境生活部市民交流課】

三重県内の中間支援組織と認定NPO法人イーパーツ（本拠地・東京都）が主催する「みえイーパーツリユースPC寄贈プログラム」において、企業が提供する再利用パソコンを非営利組織・ボランティア団体・高齢者グループなどの市民活動団体・NPOへ寄贈し、その情報化を支援していますので、応募についてご検討ください。

＜後日回答＞【担当部局 教育委員会事務局社会教育課】

いせトピアでは毎年 60 歳以上の方を対象としたパソコン教室を開講しています。平成 25 年度は 12 講座、平成 26 年度も 12 講座を計画しています。内容は初心者向けとなっており、受講者の方からも好評を得ていますので、ご活用いただきますようお願いいたします。